

“次期（令和 2～3 年度）への展望をしっかりと持とう!!”

滋賀県レイカディア大学

同窓会会長 堀江 勇夫



新たしき歳の初めの初春の

今日降る雪のいやしけよごと

天皇即位に係る一連の行事が、日本国憲法および皇室典範の定めにより、滞りなく執り行われ、令和の御代が実働していきます。

元号命名の由来の、麗しく個性の輝く和やかな時代の訪れを、願わずにはられません。

さて、滋賀県レイカディア大学にも、時代の変遷による課題が生じて深刻化しています。

「建学の精神」を校是に掲げ「レイカディア讃歌」に、親しみやすく平易に咀嚼して、広く県民に普及されるべく願い続けられています。思に任せぬ側面が現れています。

森羅万象無常の理の中に在って「**継続するためには、変化し続けなければならない**」との、先人の教えを改めて肝に銘じるときであると思えます。

ところで、2021年に滋賀県社会福祉協議会が、法人認定70周年を迎えるに当たって、県社協事業の総合的見直しの一環で、レイカディア大学のあり方を、抜本的に見直す取り組みが始まる様で「**レイカディア大学のあり方検討委員会**」が設置され、その委員六人の一人に、滋賀県レイカディア大学同窓会々長が、委嘱されることとなりました。

2019年内に概要を理解し、その後具体的な提言を纏める事になると思えます。

各支部に於いても、議論を深めて頂ければ幸いです。

同窓会本部役員が2020年3月に、任期2年を満了する時期に当たって、次の事柄に傾注して参ります。

一、命題として・・・

- ① 2018～2019年度をそれぞれに総括して、次年度事業計画に効果的に反映させる
- ② 前述の「レイカディア大学あり方検討委員会」の提言が、会員の満足度の高いものとなるよう努力する

二、具体事案として・・・

- ① 同窓会々則等の一部を見直す
- ② ホームページのサイトマップと同管理規約の一部を見直す
- ③ 同窓会自体が、他の組織の会員となる事の是非について話し合う（個人は自由・協力態勢の否定ではありません）
- ④ 男女共同参画組織の定着を期するため、引き続き女性会員の活躍を促していきます。
- ⑤ 滋賀県レイカディア大学同窓会員の「地域活動の担い手」としての、自負と社会的認知度の隔たりを縮めるよう、官民一体で取り組みを加速する

以上

目次

堀江同窓会長挨拶	1	近江八幡支部活動紹介	12
渡邊学長挨拶	2	中部支部活動紹介	13
三日月滋賀県知事挨拶	3	湖東支部活動紹介	14
第12回地域活動事例発表会	4	湖北支部活動紹介	15
発表内容	5	高島支部活動紹介	16
大津支部活動紹介	8	同窓会 HP 改訂のお知らせ	17
草津・栗東支部活動紹介	9	本部役員名簿	18
守山・野洲支部活動紹介	10	支部現勢表	19
甲賀・湖南支部活動紹介	11	編集後記	20



令和の時代、レイカディア大学のさらなる発展を

滋賀県レイカディア大学

学長 渡邊光春

この冬の滋賀は、連続テレビ小説「スカーレット」と大河ドラマ「麒麟がくる」で大いに注目されています。県外の方たちが滋賀に興味を持たれることはもちろんうれしいことですが、実は私たち自身が地域の歴史や暮らしの文化、人物に触れたり、新鮮な発見をしたり、我がまちのことをもっと知りたい、我がまちが好きになっていくというという楽しさがあります。きっとレイカディア大学同窓生の皆さんの中に、この機会を生かした地域活動をと、仲間と企画されている方もいらっしゃるのではないかと期待しています。

さてレイカディア大学ではこの冬から、令和の時代のレイカディア大学のあり方について検討を始めることとしました。同窓会の堀江会長には委員としてご参加いただきます。県外からも豊かなキャリアと知識をお持ちの方をお招きし、昭和の時代に開学し、平成を経て42期の歴史をもつこの大学が、今と将来の県民のみなさんにとって魅力あふれる、そして滋賀ならではの地域づくりに欠かせない基礎の一つとなるよう、その姿を描いていきたいと考えています。そのコンセプトは“ひたすらなるつながり”であり、レイカディア大学はそれを具現化する大

切な実践であります。

この秋、私どもが開催したフォーラムで、社会活動家で東京大学特任教授の湯浅誠さんが、“ひたすらなるつながり”は令和の時代的課題であり、滋賀の縁創造実践センターはそれを先取りした実践だと言ってくださいました。レイカディア大学もまた、人生100年となった時代の課題を先取りした実践であります。地域の小学校、サロン、子ども食堂、森や川、県内各地でさまざまな世代の人たちがレイカディア大学卒業生の皆さんが元気な笑顔で来てくださるのを楽しみにしておられるとお聞きしています。皆さんが建学の精神のもと、「ともに学ばん、ともに遊ばん、ともに生きなん」と活動されているその生き生きとした姿は、次の世代のあこがれであり、まさにモデルでありましょう。

令和の時代のレイカディア大学が、諸先輩がたのこれまでのご尽力をしっかりと受け継ぎ、地域社会の期待に応える存在となるよう、同窓会の皆様とともに取組みをすすめることをお誓い申し上げ、「つながり冬号」への私のメッセージといたします。

「変わる滋賀 続く幸せ」

滋賀県知事 三日月 大造



滋賀県レイカディア大学同窓会會報つながら冬号の発刊にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

同窓会会員の皆様におかれましては、日頃から、レイカディア大学の運営や在学生への支援に対し多大な御支援、御協力を賜り、誠にありがとうございます。また、それぞれの活動を通じて豊かな地域づくりに御尽力いただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

さて、本県では平成31年4月に「変わる滋賀 続く幸せ」を基本理念とする新たな基本構想を策定し、その取組をスタートさせました。この計画は、私たちの暮らしを取り巻く様々な変化や、一人ひとりの価値観・生活スタイルの多様化が進む中において、将来世代を含めた誰もが自分らしく生きることができる「未来へと幸せが続く滋賀」を、県民の皆様とともにつくっていかうとするものです。

人口減少や急激な高齢化など社会が大きく変化する中で、誰もがそれぞれの力を出し合い、社会を支えることが大変重要となっています。いわゆる「団塊の世代」が75歳以上となる2025年が目前に迫っており、今後は、高齢化が2045年頃のピークまで続くのと並行して、生産年齢人口が減少していくことが予想されています。その中で、多様な人々がともに支えあい、ともに社会をつくり、ともに新しい価値観、新しい豊かさをつくり出

し続けることが、持続可能な社会をつくることにつながっていくといえるのではないのでしょうか。

レイカディア大学卒業生の皆様は、まさに、生涯を通じた学びと学びを生かした活躍を実践しておられます。レイカディア大学で知識や経験をより豊かなものにし、交流の輪を広げ、卒業後も新たなことに挑戦し、地域の担い手としていつまでも生き生きと活躍される皆様の姿は、次の世代が今後目指す姿として、励みになるものだと感じております。

皆様が培ってこられた豊富な知識や経験、人とのつながり、地域社会の担い手としての責任感は大変大切な財産です。今後もその財産を活かして、誰もが居場所や生きがいを持ち、生涯を通じて自分らしく活躍できる社会、生涯学び続け、様々な分野で活躍し続けることができる社会をとらにつくっていきけるよう、魅力と活力ある地域社会づくりの牽引役として活躍されることを御期待申し上げます。

皆様におかれましては、これからも健康に留意いただき、引き続き、地域づくりやレイカディア大学の運営に対しまして、より一層の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、同窓会の今後ますますの発展と、会員の皆様の御健勝、御多幸を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

令和元年 第12回 地域活動事例発表会

恒例行事となった地域活動事例発表会も12回目になり、11月18日(月)に近江八幡市総合福祉センターひまわり館で開催いたしました。今回は滋賀県医療福祉推進課長(知事メッセージ代読)や近江八幡市長、同市社会福祉協議会長、滋賀県社会福祉協議会事務局長に来賓としてお迎えして、県下9支部から日頃の活動を発表頂きました。それぞれの地域や支部での地道な活動は同窓会員のみなならず多くの一般市民と協働して高齢者の居場所作りであったり、直接間接を問わず地域貢献をしながら少なからずレイカディア大学の名を広く知らしめ、尚かつ他の模範になるような内容ばかりで心強く感銘を受けたのは私ばかりでは無かったかと思えます。今回、聴講頂いた方がたは167名でした。心を込めて発表頂いた方、それを支えてくださった各支部の方々、聴講のために各地より来てくださったの方々、開催の準備や運営に力を貸して頂いた方々に心よりお礼を申し上げます。

地域活動部会長 奥田耕治

来賓の方々と三日月大造滋賀県知事様祝辞



滋賀県医療福祉推進
新垣 真理 課長様
知事祝辞代読



近江八幡市
小西 理 市長様



近江八幡市社会福祉協議会
眞本 深照 会長様



滋賀県社会福祉協議会
谷口 郁美 事務局長様

本日、滋賀県レイカディア大学同窓会「第12回地域活動事例発表会」が開催されましたこと、心からお祝い申し上げます。同窓会の皆様におかれましては、日頃から、レイカディア大学の運営に対して多大な御支援、御協力を賜りますとともに、それぞれの活動を通じて、活気あふれる地域づくりにご尽力いただいておりますことに、深く御礼申し上げます。今年度、本県では「変わる滋賀続く、幸せ」を基本理念とする新しい基本構想をスタートさせました。社会が大きく変化する中で、様々な変化を前向きに捉え、「経済」「社会」「環境」が調和する持続可能な共生社会をめざしてとりくみを進めているところです。さらに、昨年からは、「健康しが」をみんなでつくっていこうと呼びかけています。「健康しが」には「活力」「持続可能」「自分らしさ」「支え合い」という4つの思いを込めています。「人生100年時代」と言われる長寿福祉社会において、誰もが生涯を通じ、居場所や活動できる場を持ちながら、自分らしく、心豊かに暮らせる社会を実現するためには、豊富な経験と知識を有する皆様のような方々に、地域でいきいきと活躍していただくことが大切であると考えています。本日参加されている皆様には、事例発表から、地域活動のさらなる充実につながるヒントをつかんでいただきまして、これからも地域の担い手として、より一層活躍されることをご期待申し上げます。結びに、この発表会が皆様の交流と地域活動に有意義な会となりますことを祈念しますとともに、レイカディア大学同窓会の今後のますますの発展と、会員の皆様のご健勝をお祈りしまして、お祝いの言葉といたします。

令和元年11月18日 滋賀県知事 三日月 大造



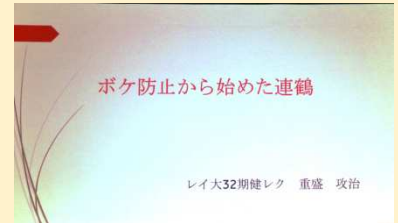


ボケ防止から始めた「連鶴」

重盛 攻治

32期(健康レク)

守山・野洲支部



日本の伝統文化である「和紙」「Origami 技術」を伝承し広めたいとの思いから折り紙技術の代表でもある「折り鶴」に取り組んでいます。「折り鶴」は無形文化財に指定され、その中の「連鶴」は49種類あります。又、それに伴う狂歌も49種類ありこれらを各会場で教えています。折り紙は手を使い出来上がりを考え創意工夫し、過去の記憶を呼び起こす等、前頭葉、頭頂葉、側頭葉を刺激し認知症、ボケ防止に最適であります。新聞、テレビを通し老人ホーム、公民館、折り紙教室等を利用して広めております。

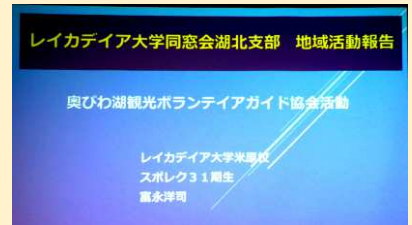


奥びわ湖観光ボランティアガイド活動

富永 洋司

31期(スポレク)

湖北支部



2012年より奥びわ湖観光ボランティアガイド協会員です。

会員数は64名で、その内レイ大卒の会員は9名が活躍。ガイドエリアは長浜市の、湖北町～余呉町までの湖北一円です。私の年間ガイド数は約70回、延べ案内数は500人になります。

湖北地方は自然、歴史、文化が共存し多くの観光客が訪れます。お客様を案内して、良かったまた来ます！と喜ばれた時は、やりがいと元気をもらえます。



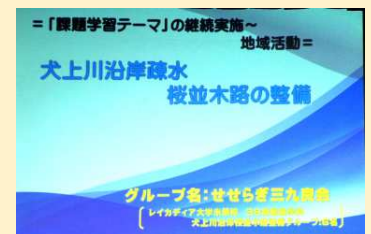
犬上川沿岸疎水沿い桜並木路の整備

【せせらぎ三九良(サクラ)会】

北川 勝美

39期(米原園芸)

湖東支部



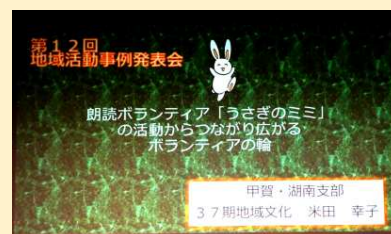
甲良町・多賀町の犬上川沿岸疎水沿いの桜並木路が、4月の桜の開花シーズンに関わらず、残念乍ら整備が行き届かず美さも半減し、近年は足も向かない状況になっていた。レイ大2年次に、同級生6名で「せせらぎ三九良会」を結成。綺麗な桜並木路を取り戻すべく整備作業に取り組んだ。卒業後も一過性にせず他の三九良会(39期園芸学科)メンバーとも協働し、4月の桜開花時期に照準を合せ2・3ヶ月毎に主に除草作業を、時期を見てテングス病の除去作業等を実施し、環境美化に努めている。

朗読ボランティア「うさぎのミミ」の活動から
つながり広がるボランティアの輪

米田 幸子

37期(地域文化)

甲賀・湖南支部



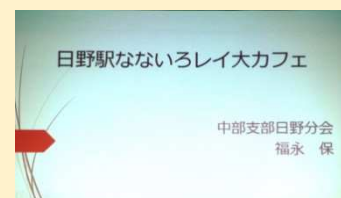
1994年社協主催で視覚障がいの方に様々な情報を提供するボランティア育成を目的とした「朗読ボランティア養成講座」が開講、7人のメンバーが「朗読ボランティアうさぎのミミ」を設立し、現在に至る。活動は、小学校、介護施設、サロン等多数。異種ボランティアとも手を結び活動中。

「日野駅なないろレイ大カフェ」の開店

福永 保

39期(北近江文化)

中部支部



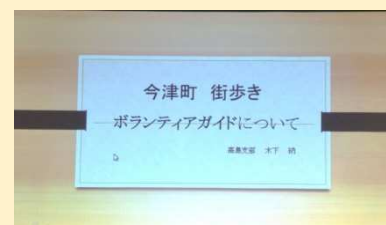
平成 29 年 10 月 1 日、木造駅舎として 100 年以上の歴史を持つ近江鉄道日野駅が生まれ変わり、「なないろ」というカフェが誕生。支部日野分会では、平成 30 年 7 月から毎月「レイ大カフェ」を開店し、レイ大カレーなどの人気メニューもあり、常連客も多い交流スペースとなっている。また、日野中学校のサツキ剪定などボランティア活動も実施し、「レイカディア大学」の名前を日野で広く浸透させる活動を行っている。

「今津街歩きボランティアガイド」について

木下 納

28 期(米原園芸)

高島支部



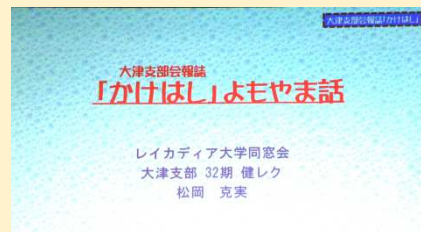
「地元ガイドとまち歩き」を旗印とし、人口はわずか 11466 人(令和元年 7 月末現在)の小さな町ですが、JR近江今津駅から「琵琶湖周航の歌資料館」を経て今津港～町並み散策～加賀藩代官屋敷跡～ヴォーリス建築～旧江若鉄道の今津駅舎など、2kmの行程を 2 時間かけて説明します。今津港からの琵琶湖の眺めは最高ですよ！

大津支部の会報誌「かけはし」よもやま話

松岡 克実

32 期(健康レク)

大津支部



大津支部会報誌「かけはし」は発刊 20 周年を今年 7 月に迎え、最新の 10 月号で累計 66 号となりました。会報誌はともすればボランティア活動との見方をされないことも多々ありますが、「支部会員の心の窓として情報や交流の手段として、みんなでつくる會報として力を合わせ知恵を出し合って育てゆく」と発刊の趣旨を謳っています。「かけはし」の歴史を振り返るなど『かけはしよもやま話』として発表します。

「大正琴・琴泉会と勝ちゃんず」

勝田 裕市 37 期(北近江文化)

山本 哲夫 37 期(北近江文化)

木村 萩女 37 期(米原健康づくり)

近江八幡支部



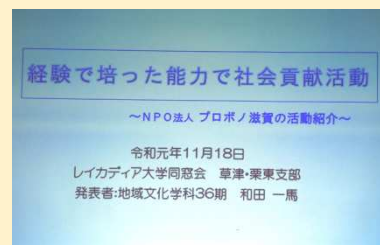
卒業後に結成し、38 ケ所へ訪問し、30 年ほど前から音楽ボランティア活動をしてきた木村と、ボランティア活動の為に腹話術を習い始めた勝田さんとの出会がありました。北近江文化学科で制作した紙芝居、大正琴の演奏曲の歌詞を大きく見易くする為にパワーポイント・プロジェクターの利用を取り入れることに山本さんが加わってくれました。子ども食堂、医療センター、老人会、保育園等へと慰問活動をしてきた活動の様子を発表します。

経験で培った能力で社会貢献活動

和田 一馬

36 期(地域文化)

草津・栗東支部



私たちは「あなたとわたしの経験と力で社会を支える」ことをモットーに職業や経験で培ったスキルを活用して社会貢献活動をしています。支援を必要とする方々(利用者・支援者)とプロボノワーカーの”思い”大切に、その活動のプロセスで多様な人や組織が相互に対等な関係でつながり、新たな力を生み出せるようにマッチング・コーディネートを行い、支援の実践の中で一人ひとりが、元気で活力ある地域社会づくりを目指しています。

写真で振り返る「レイカ大津」のこの一年

2018年11月～2019年10月

11月地域活動事例発表会



11月研修部会(京都御苑歴史探索ツアー) 2月新年会



12～2月 ヨシ刈(米プラザ、石山、市民、下阪本)



3月びわ湖マラソン・ボランティア



4月 会員作品展



4月 支部総会



5月陶芸体験講座(10月にも実施)



5月Gゴルフ(ディスコン等も実施)



42期生学生募集チラシ配布



8月大学祭



10月大津祭



10月 新入会員歓迎会 & レイカ大津の集い(40期新入会員の方々を迎えて)



来賓で越市長にお越し頂きました

写真から見た草津・栗東支部のこの一年

部会別全体集会
(健康スポレク部会) H31/2



草津・栗東支部総会
一色 実さんの講演H31/4



栗東・傾聴 毎月



de愛広場花壇整備R01/6



陶芸教室R01/6



講演会「認知症予防と
介護」R01/7



作品展・活動展R01/9



国立印刷局彦根工場見学と
多景島めぐりR01/9



ニュースポーツ
体験会R01/7



湖岸清掃活動R01/10



新会員歓迎会R01/10



秋季グラウンドゴルフ大会
R01/10



草津街あかりR01/11



秋のハイキング (甲賀の里) R01/11



地域活動事例発表会
和田一馬さんR01/11



写真で見る守山・野洲支部のこの一年

令和元年 10月1日現在の会員数 142名〈守山：85名 野洲：57名〉

★第24回守山・野洲支部定期総会・懇親会 [4月17日 野洲市図書館大ホール]

50名の参加を得て盛大に開催され、事業報告、事業計画等すべての議案は承認されました。総会後は懇親会を開催、なごやかな会員の交流の場となりました。



★第21回支部作品展 [5月20日～23日 守山市立図書館]

今年は新装なった守山市図書館(隈研吾氏設計)で開催。会員選りすぐりの自慢の作品が集いました。今回は市民参加型イベントとしてストラップ制作体験コーナーを設け好評を博しました。



★第36回支部 春期・秋期グラウンドゴルフ大会 [5月8日、10月24日 守山市市川田 G.G 場]

今年も恒例のグラウンドゴルフ大会を春秋に開催、日ごろ鍛えた腕を競いました。



左から支部長、優勝、準優勝、3位(秋期)

★陶芸教室 [10月1日 さんさん守山]

守山市の陶芸家小宮山美恵先生の指導の下初めて陶芸教室を開催しました。兜や香盤作りに雑念を忘れて無心に取り組み、あっという間の楽しい2時間でした。



★研修旅行&新入会員歓迎会 [10月29日 美浜原子力発電所]

40期生新入会員4名を含む36名の会員参加を得て、美浜原子力発電所を訪ねました。昼食は海鮮バイキングを楽しみ、新入会員の方々の自己紹介など、会員同士楽しいひと時を過ごしました。



美浜原子力発電所PRセンター前で集合写真



職員の方の説明を真剣に聞いています



海鮮バイキングを楽しみました

2019 甲賀・湖南支部のこの1年

(会員 116 名)

項目	実施日	関連事項
水口地区交流会	2/12	16名参加。水口・森下屋。
総会と特別講演会	4/09	28名参加。水口中央公民館。特別講演：甲賀の祭り
ボランティアの日	5/22	17名参加。水口・古城山。草刈りと清掃。
新入会員歓迎会	10/23	32名参加。サントピア。アトラクション：尺八と箏の共演
1日研修旅行（大阪方面）	11/07	33名参加。インスタントラーメン発明記念館等
地域活動発表会	11/18	米田幸子氏。朗読ボランティア「うさぎのミミ」の活動からつながり広がるボランティアの輪
地域ボランティア活動	随時	2件（ささゆりサポート隊。ゴーヤカーテン作り）
広報活動	随時	支部だより：年2回。ホームページ随時。
グラウンドゴルフ大会	年2回	支部主催。野洲川 G/G、親水公園 G/G。
グラウンドゴルフ同好会	年7回	メンバー：26名。甲賀市・湖南市 G/G。
里山ハイキング同好会	年3回	メンバー：23名。小関超え。天王山。小谷城址。
理事会	年8回	



水口地区交流会



特別講演：甲賀の祭り



ボランティアの日



新入会員歓迎会



1日研修旅行



地域活動発表会



地域ボランティア活動



支部主催グラウンドゴルフ大会



里山ハイキング同好会

近江八幡支部のこの一年(平成30年10月～令和元年9月)

「事業活動」



H30年11月 一日研修旅行



H30年11月 第11回地域活動事例発表会



H31年2月 文化講座



H31年3月 料理教室



令和元年9月 第2回親睦GG大会



令和元年9月 40期新入会員歓迎会

「地域活動」



湖岸道路のサクラの管理



白鳥川の花の植栽

中部支部 この一年



定期総会
平成 31 年 4 月 11 日

会議終了後、滋賀県平和祈念館 谷澤真也氏の講演
「改元の今 平和を考える」を拝聴しました



グラウンドゴルフ大会
令和元年 9 月 26 日

能登川 やわらぎの郷公園にて開催 29 名参加
(優勝 大辻敏雄さん 準優勝 加藤一政さん 第 3 位 酒井直裕さん)



日帰り旅行 令和元年 10 月 23 日

「世界のトヨタ」の始まりの地『トヨタ産業技術記念館』そして「日本の洋食器の歴史」をかたる『ノリタケの森』を見学しました。 29 名参加

湖東支部 この一年

定期総会を開催

平成31年4月9日、支部の定期総会を開催しました。



募集チラシの配布

学生募集のチラシ配布をビバシティ彦根とアモール愛知川で行ないました。



趣味の作品展を開催

令和元年7月5～7日の3日間、彦根市民会館ギャラリーにて支部の作品展を開催しました。



びわ湖岸美化活動

令和元年7月16日、彦根松原水泳場付近で湖岸の環境美化活動を行ないました。



支部親善GG大会

令和元年9月26日、荒神山運動公園GG場でグラウンドゴルフ大会を開催しました。
優勝 小山美代子さん



彦根ばやし2019

令和元年8月10日、彦根ばやしが夢京橋キャスルロード四番町で開催され、踊りに参加しました。



新会員歓迎会

令和元年10月3日、甲良町西明寺門前の「一休庵」にて新会員歓迎会を開催しました。



湖北支部 この一年



4月 湖北支部定期総会 レイカティア讃歌 斉唱



グランパレー京岩にて 総会参加者 35 名



6月 春季グラウンドゴルフ大会 参加者 48 名



9月 日帰り研修旅行 薬師寺と興福寺 参加者 39 名



10月 秋季グラウンドゴルフ大会 参加者 35 名



10月 四支部親善グラウンドゴルフ大会 参加者 87 名



11月 長浜養護学校の支援 樹木剪定等 参加者 16 名



11月 地域活動事例発表会 湖北支部
「奥びわ湖観光ボランティアガイド活動」

～ようこそ令和時代～高島支部この一年（2019年）

2019.04.09 支部総会



《米寿慶祝表彰》
 受賞者 松本敬三氏
 堀江会長をお迎えし開催した

2019.06.25 ふれあいイベントGG大会



晴天のもと、13名が参加

2019.04.27 & 05.11 42期生募集のビラ配り



42期生募集案内600枚を配る

2019.10.11 研修旅行&新入会員歓迎会



舞鶴方面研修旅行27名が参加

《その他の行事》

- ① 2019.07.09 社協やすらぎ荘せん定
- ② 2019.10.28 高島支所せん定
- ③ 2019.11.05 ふれあいイベント GG 大会
- ④ 2019.11.11～16 支部作品展

《レイ大高島通信発行》

- 73号 5月 74号 7月
- 75号 9月 76号 11月

新ホームページで情報発信の継続 possible の為 に！

レイカディア大学同窓会の現ホームページは本年で5年が過ぎ、皆様方に支部の活動、本部の活動をお伝えして来ました。何とかホームページの存在価値が認められて来たのも皆様方のお蔭と感謝いたしております。昨年度から1年間で各支部と本部のホームページ更新数は171件ありました、約2日に1回のペースで更新を実施して事になり、HPに係わる担当者の成果の賜物と思っています。

今後このHPの継続 possible の為、後継者が容易に負担少なく担当出来る様に、又より有効な情報を発信する事が出来る様に本年度の事業計画で掲げ各支部のHP管理者と協議してきました。その結果次のようにホームページのデザインとコンテンツを変え皆さんに発信したく計画しております。

平成 30、31年度 HP 管理班班長

33 期健レク 中村 健一郎

1. 本部ホームページのデザイン変更の骨子

各支部のHP管理者と協議した結果、下記内容でHPのデザイン変更を実施します

- *HPの構成を明確にして誰もが内容が理解出来、引継ぎをやり易くする
- *HPはレイカディア大学同窓を主体に置き、その活動を広く社会に伝達する
- *レイカディア大学同窓会に関連する活動団体との関係を保ち情報を共有する
- *各支部のHPは各支部の運営で作成するが新規掲載記事がすぐ判明する様に考慮する

2. 新しいHPの構成

訪問者数は継続でカウント

交通安全啓蒙サイトへのリンク

卒業生の地域活動をリンクで紹介し関係強化

関係団体とのリンク

従来に無かった同窓会の「活動内容」「歴史」「事業計画」を掲載し我々の活動をもっとPRする

同窓会本部主催の行事・会報の履歴閲覧の容易化

レイ大同窓会の活動骨子を前面に掲示

本部 各支部ページへのリンクはスペースの関係でリンクボタンに変更

同窓会本部主催及び関連行事予定を掲載

本部 各支部の最新の活動内容を紹介しリンクで該当ページ移動して閲覧
同窓会本部のトップページには履歴は残さず本部・各支部のサイトに更新履歴を残す様に変更

本部・支部名	更新日	内容
本部活動	2019/11/30	第12回「地域活動事例発表」の記事掲載されました
大津支部活動	2019/11/20	第12回「地域活動事例発表」の記事掲載されました
唐津・東郷支部活動	2018/11/10	「藤澤天部たより01-03号」発行
守山・野洲支部活動	2019/11/17	甲賀の里ハイキングを実施しました
甲賀湖南活動	2019/09/27	湖岸道路ゴミ拾い実施
伊江八幡支部活動	2019/11/15	1日研修旅行を実施しました
中部支部活動	2019/09/22	第12回「地域活動事例発表」の記事掲載されました
滋賀支部活動	2019/11/20	第12回「地域活動事例発表」の記事掲載されました
津比支部活動	2018/11/20	第12回「地域活動事例発表」の記事掲載されました
高島支部活動	2019/11/21	「レイカディア高島通信」発行

現行のページには多くのコンテンツがありHP管理者ではコントロールできないものが多く、今後の継続に支障が生じる為、これらは省いたデザインにしました。

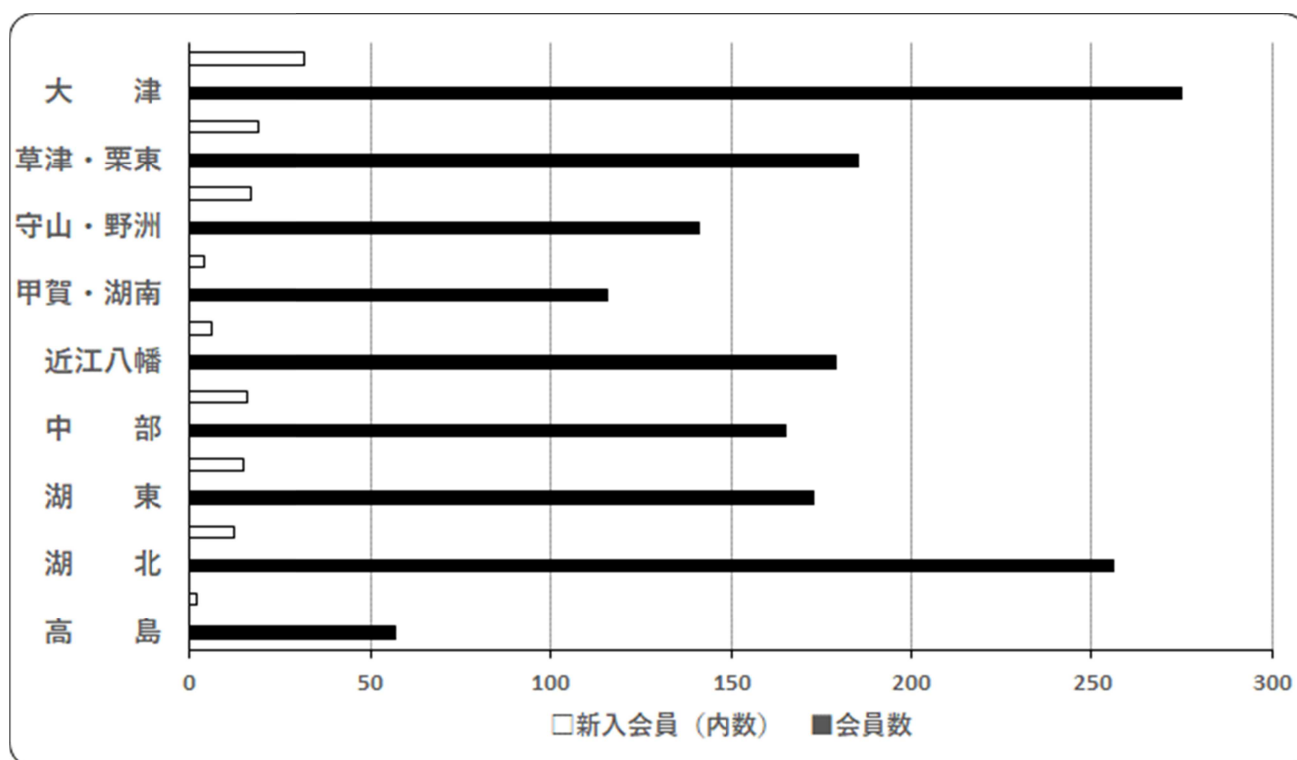
新しいホームページは来年2020年1月には現行のものを入れ替える様計画しております、ご期待ください。

令和元年度同窓会本部役員

役 職	氏 名	卒期・学科	支 部	専 門 部 会
顧 問	戸之洞 貞夫	20・生活	湖 北	
会 長	堀 江 勇 夫	31・地文	中 部	
副 会 長	岩 田 和 彦	32・陶芸	大 津	
副 会 長	荻 原 正 博	32・陶芸	近江八幡	
事務局長	荻 原 正 博	32・陶芸	近江八幡	
会 計	藪 健 治	35・園芸	草津・栗東	地 域 活 動
常任理事 (支部長)	奥 田 耕 治	33・園芸	大 津	地域活動部会長
	藪 健 治	35・園芸	草津・栗東	地 域 活 動
	中 山 幸 夫	30・地文	守山・野洲	広報情報部会長
	竹 内 重 行	33・園芸	甲賀・湖南	総務研修
	長谷部 森彦	32・園芸	近江八幡	総務研修部会長
	野 村 彭 彦	36・健づく	中 部	総務研修
	児 玉 正 孝	32・地文	湖 東	総務研修
	北 村 喜 代 嗣	36・園芸	湖 北	総務研修
	木 下 納	28・園芸	高 島	総務研修
理 事	藤 田 順 一	37・園芸	大 津	総務研修
	荒 堀 勝 正	32・健レク	大 津	広 報 情 報
	大 西 隆 夫	34・陶芸	草津・栗東	総務研修
	青 柳 公 夫	33・園芸	草津・栗東	広 報 情 報
	小 島 治	34・地文	守山・野洲	総務研修
	小 谷 崇 道	35・園芸	守山・野洲	地 域 活 動
	浦 田 好 造	34・園芸	甲賀・湖南	広 報 情 報
	山 崎 美 智 代	30・生活	甲賀・湖南	地 域 活 動
	濱 口 勝 司	32・地文	近江八幡	地 域 活 動
	木 村 萩 女	37・健づく	近江八幡	広 報 情 報
	城 尾 清 一	37・園芸	中 部	広 報 情 報
	辻 充 子	28・文芸	中 部	地 域 活 動
	西 澤 則 彦	37・健づく	湖 東	広 報 情 報
	天 満 郁 夫	36・北近江	湖 東	地 域 活 動
	木 田 勝 幸	38・園芸	湖 北	広 報 情 報
	大 塚 忠 夫	30・園芸	湖 北	地 域 活 動
大 藤 兵 市	33・園芸	高 島	広 報 情 報	
柴 寄 久 子	28・園芸	高 島	地 域 活 動	
HP管理班長	中 村 健 一 郎	33・健レク	大 津	広 報 情 報
監 事	辻 純 男	30・園芸	近江八幡	
	森 井 幸 三	31・地文	甲賀・湖南	
外部相談役	荷 宮 将 義	レイカディア振興課副課長		

令和元年10月1日現在 会員数

支 部 名	会 員 数	新入会員 (内数)
大 津	275	32
草津・栗東	185	19
守山・野洲	141	17
甲賀・湖南	116	4
近江八幡	179	6
中 部	165	16
湖 東	173	15
湖 北	256	12
高 島	57	2
合 計	1547	123





草津校



米原校



會報等編集班のメンバー

編集後記

広報情報部会予算の制約の中で今回「つながり會報 36 号冬号」を無事発行することができました。前回 7 月に発行しました夏号に引き続き同窓会本部事業活動として、11 月に開催しました「第 12 回地域活動事例発表会」において各地域でボランティアをされておられる同窓会員の皆さんの活動紹介記事を掲載しました。又この一年間の各支部事業の活動写真を紹介しました。私たち會報等編集班 9 名は、岩田副会長のもとに、この 2 年間同窓会活動を広く伝達すべく同窓会パネル作成展示、同窓会機関紙発行を実施してきました。

来年度は役員改選期を迎えますが、新たな体制で広報情報部会が発展することをご期待下さい。